

地域
経営会議

心あひ

(六会中：竹中)

バリアフリー化の実現に向け取り組めます！！

平成21年10月発足しました地域経営会議は、六会地区の最重点課題として、住民みなさまのご要望の強い六会日大前駅周辺を対象エリアとして、バリアフリー化の計画に取り組むことといたしました。

バリアフリー化とは道路段差の解消、視覚障がい者誘導ブロックの設置、路面傾斜の平坦化等交通の障害となる諸問題を改善・解消して、障がい者も、子どもも、高齢者もみんなが安心して円滑に通行できることをいいます。

このエリア内には不特定多数の方々が利用する六会日大前駅、六会市民センター、駅前公園、商業施設、病院、福祉施設等があり、これらの生活関連施設を結ぶ道路をバリアフリー化することで、安全・安心して住み続けられる「素的なふるさと六会」を更に魅力あるまちにすることとなります。

地域経営会議の委員は、これまでに駅周辺の道路、広域避難場所(日大キャンパス)、避難施設(小中学校)及び一時避難場所である公園の実情調査やバリアフリー化の先進地域である藤沢駅南口周辺の実態を見学しました。市職員からも専門的なお話を数次にわたり伺い、検討を重ね現在も取り組んでいます。

みなさまの熱いご支援とご協力をお願いいたします。

(安心・安全なまちづくり部会)

バリアフリー化工事の例(藤沢駅南口広場)



横断歩道部の歩道と車道が急な傾きがあり、歩行者、車椅子を使用する方には使いづらい構造です。



車道を約20cm嵩上げすることで、急な傾きが解消されています。また視覚障がい者を誘導するブロックも設置されています。